


ビオガーデンの制作・管理

園芸デザイン部 久保田虎太郎・坂旭陽・森本瑠璃亜

ビオガーデンとは、生き物の住む場所であるビオトープを取り入れた自然が楽しめる庭のことをいいます。“生き物の住む場所”という意味を持つ「ビオトープ」と、「ガーデン」を組み合わせた造語です。チョウが舞うガーデン「バタフライガーデン」が代表的なビオガーデンですが、チョウチョ~~蝶~~だけではなく、多くの生き物が生育するガーデンの制作・管理を目的に研究を行いました。


~~ビオガ~~ ~~デン~~ = ~~バタフライ~~ ~~ガ~~ ~~ーデン~~

バタフライガーデンの限界



- ① 管理が難しい
- ② ガーデンとして魅了がない (美しくない)
- ③ 生物多様性が低い

新しいビオガーデン



- ① 管理が簡単
- ② 庭として美しい
- ③ 生物多様性が高い

ミツバチ を用いて ハニービーガーデン と命名



モナルダ



リアトリス



バーベナ



スカビオサ

ミツバチが利用する植物は、他の種類の多くの昆虫が利用する



ネペタ



キャットミント



ポーチュラカ



エキナセア



新しいビオガーデン (ハニービーガーデン) は

ミツバチが多く訪花する植物で制作する

- ① 花壇として美しい。
- ② 花壇の植物と同じで、管理が簡単である。
- ③ ミツバチ以外に、チョウチョウやアブ・コガネムシが多い。カメムシやアブラムシ・テントウムシも多い。



生物多様性の庭が作れる

ハニービーガーデン